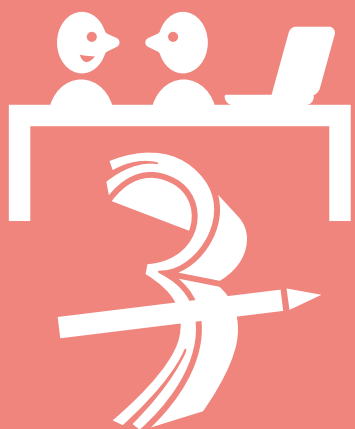
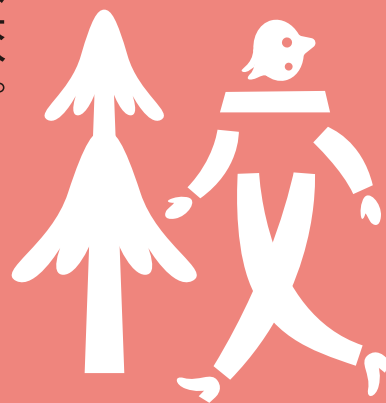


漕ぎ出す学校おおいた 2023
OITA HOW TO THINK
PROGRAM 3rd SEASON

KOGIDASU
GAKKŌ
ŌITA
2023



見知らぬ大分。
はじめましての人々。
そもそもに立ち返って出会う
見知らぬわたし。
手にするのは、
見えない未来へ漕ぎ出す^{オール}權。



「旅する学校おおいた」「問いを立てる学校おおいた」として開催したスクールプログラムの第3期。大分県内各地域のプレーヤーが集い、県内を旅するように巡って語り合う学び場です。対象は、商業やまちづくりの分野で活動し、新たな出会いと学びを欲しているあなた。企業や団体の職員、自治体職員、地域おこし協力隊、フリーランス、学生などが集まり、3テーマ6講座で対話を重ねます。目指すのは、先入観を解きほぐし、答えがない対話の中で新たな問いが立ち上がる瞬間。先行き見えぬ大海原に漕ぎ出すための、柔らかい価値観と楽しい対話のあり方を養う場です。

おおいた

受講料(計8回の受講参加分)

8,000円

※交通費・宿泊費別途

定員(予定)

30名

※対象は裏面をご覧ください。

受講生募集期間

7月1日^土 ~ 7月31日^月

お申し込み方法

右記QRコードを読み取り、
お申込みフォームに必要事項を
記入し送信してください。



主催

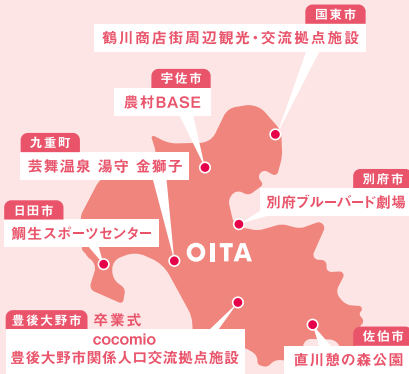
大分県商工観光労働部 商業・サービス業振興課
まちづくりNEXTチャレンジャー育成事業企画運営等業務

運営事務局

reserve@hoothoe.com
株式会社ホーホウ <担当>吉井・谷口

漕ぎ出す学校 おおいた

大分県内全6会場を受講



特色

座学は問いかけて、メインは対話。
受講生それぞれが「問い」を見つける場。

受講生、講師、事務局みんなで見聞きして語り合い、
県内各地の仲間と出会う。

大分県内7会場の旅を経て、
視察研修は宮崎県日南市油津商店街へ遠征。

対象

以下の項目に一つでも当てはまる方は受講をお勧めします。

- 大分県内で活動している
主に20~40代のNEXTチャレンジャー
- 商業、まちづくり分野で活動している方
- 活動を展開する糸口を掴みたい方
- 現在のフィールド以外でのつながりから
新たな視野を得たいと考えている方

目標地点やアウトプットイメージの解像度が高いほど、
そこにどうやって進むかの方法が明確になります。
離岸してまずどう“ひと漕ぎ”するか「漕ぎ出す学校
おおいた」はそんなことを共有できる場です、ぜひ。



漕ぎ出す学校おおいた
株式会社ホーホウ代表
木藤 亮太
校長

SCHOOL PRINCIPAL
Ryota Kito

ある時は元90万円のオトコ、ある時はエモイ喫茶店のオーナー、
またある時はまさに元気をもたらす旅芸人… 校長3年目は、
私も前のめり角度をより深めて、皆さんとともに漕ぎ出します。

TEACHERS

テーマ1.

KEYWORD
どんなフィールドでも、楽しさへ向かう



フードアーティスト、
カリグラファー
出縄 泰子
Denawa Yasuko

Life is Art~全ての人自分自身(人生)を表現するアーティスト~とし、“食”と“書”を軸に活動中。米国留学、世界一周など様々な経験を経て、農業と教育への関心、ライフスタイルへの憧れから2020年にドイツに移住。2023年2月に日本へ帰国。現在NPO法人earth tree理事メンバー、野菜が主役!のケータリングキッチンkreis kitchen(クライスキッチン)を始動。未来へ残したいモノ、コトを、繋がり、循環させていくパイプ役として活動を広げている。



フードコミュニケーター、
管理栄養士
松本 恵里
Matsumoto Eri

10年間の他業種にわたる飲食店経験を経て、海外での日本食提供や、ヴィーガンを学ぶ。現場は、福岡を拠点に、飲食店舗立上やマネジメント、メニュー開発、運営全体をサポート。出張シェフや料理教室、レシピ提供なども行う。食べ物そのものだけでなく、対人・対空間における、様々な角度から「食」という日常を考える。食を通して、笑顔と対話のあふれる環境づくりを目指す。

テーマ2.

KEYWORD
いま、自分ができる
ことに飛び込む



プランニングディレクター、
写真家
勝股 淳
Katsumata Jun

神奈川県平塚市を拠点にプランニング、制作ディレクター、撮影、場の設計、講師業など。自身が事務所を置く、平塚市松風町を舞台にしたローカルメディア「松風ストリート」を制作し、「暮らしをつくる」実験中。を、合言葉にこれからの世界にとって必要な共同体を模索。写真家として、2020年に初個展「写真とエッセイのようなもの」を開催。本年は『フィルム写真で学ぶ・遊ぶワークショップ~視点と感性をめぐる旅~』を開催。

テーマ3.

KEYWORD
“語れない”
社会問題との
接点を見つめる



アーティスト、
一般社団法人
NOOK代表理事
瀬尾 夏美
Seo Natsumi

土地のりびとのことばと風景の記録を考えながら、絵や文章をつくっている。東日本大震災のボランティア活動を契機に、映像作家の小森はるかとのユニットで制作を開始し、岩手県陸前高田市に移住。2015年、土地との協働を通じた記録活動を行うコレクティブ「NOOK(のおく)」を立ち上げる。現在は江東区で「studio04」を運営しながら、災禍の記録のリーサーチとそれらを活用した表現を模索しつつ、“語れない”をテーマに各地を旅し、物語を書いている。

CURRICULUM

2023	8/10(木)	19:00~21:00	入学式	事業オリエンテーションと交流	会場	オンライン(ZOOM)にて開催
	1時間目	8/17(木)	18:00~21:00	テーマ1. どんなフィールドでも、 楽しさへ向かう	講師: フードアーティスト、カリグラファー 出縄 泰子 フードコミュニケーター、管理栄養士 松本 恵里	会場 直川憩の森公園 佐伯市直川赤木1262 佐伯市
	2時間目	8/31(木)	18:00~21:00		会場 農村BASE 宇佐市安心院町下毛1090 宇佐市	
	3時間目	9/22(金)	18:00~21:00	テーマ2. いま、自分ができる ことに飛び込む	講師: プランニングディレクター、 写真家 勝股 淳	会場 別府ブルーバード劇場 別府市北浜1丁目2-12 別府市
	4時間目	10/5(木)	18:00~21:00		会場 芸舞温泉 湯守 金獅子 玖珠郡九重町大字田野1666-124 九重町	
	5時間目	10/26(木)	18:00~21:00	テーマ3. “語れない”社会問題との 接点を見つめる	講師: アーティスト、 一般社団法人NOOK代表理事 瀬尾 夏美	会場 鯛生スポーツセンター 日田市中津江村合瀬1936-65 日田市
6時間目	11/10(金)	18:00~21:00	会場 鶴川商店街周辺観光・交流拠点施設 国東市国東町鶴川1365-1 国東市			

2024	1/13(土)	卒業式	会場 cocomio 豊後大野市関係人口交流拠点施設 豊後大野市緒方町下自在172 豊後大野市
	1/27(土)・28(日)	視察研修(任意参加)	会場 宮崎県日南市油津商店街 宮崎県日南市

※カリキュラムの内容は都合により変更する場合がございます。
あらかじめご了承ください。

「漕ぎ出す学校おおいた」 のお申込み

右記QRコードを読み取り、
お申込みフォームに
必要事項を記入し
送信してください。



お問い合わせ/お申込み

reserve@hoothoe.com 株式会社ホーホウ(担当)吉井・谷口